

補足説明書

システムアップデートユーティリティ使用方法

プリントサーバにはシステムアップデート機能があり、常にプリントサーバのシステムソフトウェアを最新に保つことができます。この機能は、プリントサーバのバックグラウンドで動作し、定期的に（デフォルトでは24時間に一回）アップデートサーバと通信して最新のソフトウェアをチェックします。もし最新のソフトウェアが入手可能な場合、システムアップデート機能はユーザにソフトウェアをダウンロードしてインストールするよう促すか、または自動的にダウンロードしてインストールします。自動更新機能をオフにし、手動で最新のソフトウェアをチェックしてインストールするよう設定することもできます。

システムアップデートユーティリティは、Windows XP が作動しているプリントサーバで動作します。

システムアップデートのインストール

ご使用のプリントサーバにシステムアップデートがインストールされていない場合、システムアップデートパッチファイルをインストールしてください。パッチファイルのファイル名は、「1-H2301.ps」です。

システムアップデートユーティリティをインストールするには：

1. FACL を使用してプリントサーバにシステム管理者としてログインします。
または、リモートの Windows XP ワークステーションから「リモートデスクトップ接続」機能を使用してプリントサーバにログインしてください。リモートの Windows XP ワークステーションには、Command WorkStation がインストールされている必要があります。
2. Command WorkStation を起動します。
3. 「ファイル」メニューから、「インポート：ジョブ」を選択します。
4. 「インポートするファイルの選択」画面でパッチファイル「1-H2301.ps」を検索し、プリントサーバの「直接接続」を選択します。
5. 「インポート」をクリックします。
6. プリントサーバをリブートします。
7. 設定情報ページの「更新情報」欄で、パッチがインストールされたかどうかを確認します。インストールされた場合はファイル名「1-H2301.ps」が記載されます。

システムアップデートの設定

システムアップデートの設定では、プロキシサーバの設定ができます。また必要に応じて自動更新方法の選択もできます。

システムアップデートの設定は、FACI またはネットワーク上の Windows XP ワークステーションから「リモートデスクトップ接続」機能を使用して行います。ローカルもしくはリモートの Web ブラウザを使用して設定することもできます。

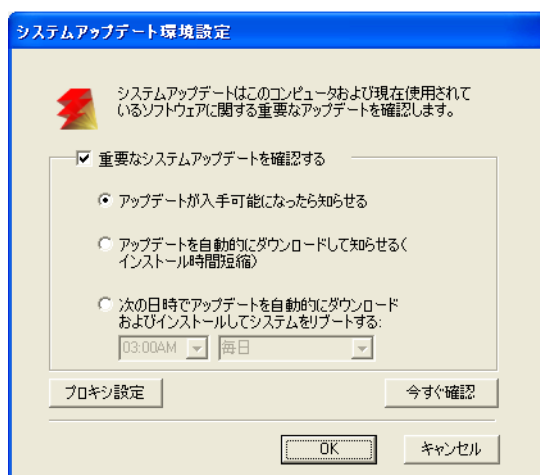
FACI またはリモートデスクトップを使用するプロキシ設定

プリントサーバがプロキシサーバを経由してインターネットに接続している場合、プロキシ設定をする必要があります。設定をしないと、システムアップデートは Internet Explorer のネットワーク設定を参照してネットワーク接続を試みます。

注意： システムアップデートは、インターネット接続に SOAP プロトコルとポート 80 を使用します。

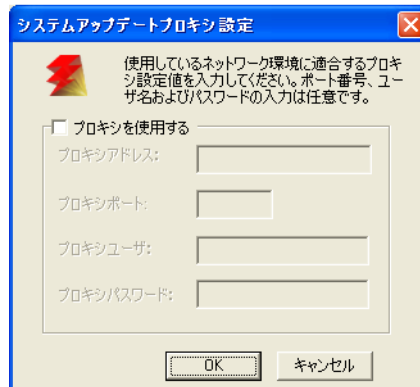
FACI またはリモートデスクトップからシステムアップデートのプロキシ設定を行なうには：

1. 「スタート」から「すべてのプログラム：Fiery：System Updates」を選択します。
「システムアップデート環境設定」画面が表示されます。



2. 「プロキシ設定」をクリックします。

「システムアップデートプロキシ設定」画面が表示されます。



3. 「プロキシを使用する」チェックボックスを選択し、「プロキシアドレス」にプロキシサーバの IP アドレスを入力してください。
4. プロキシサーバがデフォルト以外のポートを使用している場合、そのポート番号を「プロキシポート」に入力します。
5. プロキシサーバアクセスにユーザ名とパスワードが必要な場合、それらを入力します。
6. 「OK」をクリックして「システムアップデートプロキシ設定」画面を閉じ、もう一度「OK」をクリックして「システムアップデート環境設定」画面を閉じます。

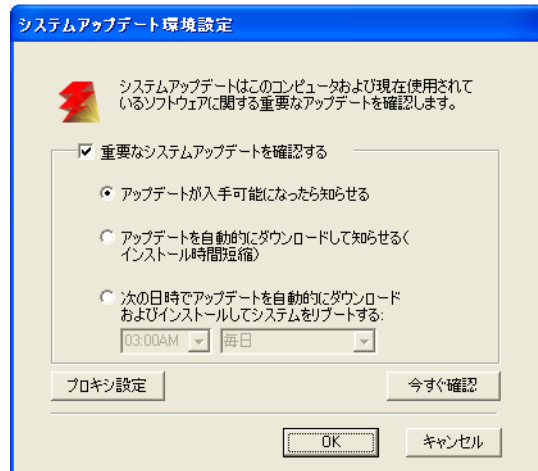
FACI またはリモートデスクトップからの自動アップデート設定

システムアップデートをダウンロードしインストールするときの方法は、次の中から選択できます。

- アップデートが入手可能になったら知らせる - 最新のアップデートが利用可能な場合、FACI (またはリモートデスクトップ) の Windows タスクバーにポップアップメッセージが表示されます。ポップアップをクリックすると、システムアップデートウィンドウが開きます。このオプションを選択した場合、最新のシステムアップデートのダウンロードとインストールはユーザが手動で行います。
- アップデートを自動的にダウンロードして知らせる (インストール時間短縮) - 最新のアップデートが利用可能な場合、FACI (またはリモートデスクトップ) の Windows タスクバーにポップアップメッセージが表示されます。アップデートは既にダウンロード済みですが、インストールはされていません。ポップアップをクリックすると、システムアップデートウィンドウが開きます。このオプションを選択した場合、最新のシステムアップデートのインストールは、ユーザが手動で行います。
- 次の日時でアップデートを自動的にダウンロードおよびインストールしてシステムをリブートする - 最新のアップデートが利用可能な場合、システムアップデートは自動的にダウンロードしインストールを実行します。システムアップデートは、ユーザが指定した日時にアップデートをチェックし、ダウンロードおよびインストールを実行後、サーバを再起動またはシステム全体をリブートします。サーバソフトウェアのみを再起動するか、Windows XPe を含むシステム全体をリブートするかは、インストールしたアップデートによります。このオプションを選択した場合、ユーザにはアップデート通知はありません。また、ユーザが手動でアップデートをする必要もありません。

FACI またはリモートデスクトップからシステムアップデートを環境設定するには：

1. 「スタート」から「すべてのプログラム：Fiery：System Updates」を選択します。
「システムアップデート環境設定」画面が表示されます。



2. 「重要なシステムアップデートを確認する」を選択します。
3. 表示されている3つのオプションから、使用したいものを選択します。
「次の日時にアップデートを自動的にダウンロードおよびインストールしてシステムをリブートする」を選択した場合、作業を実行する日時を設定します。印刷ジョブ処理の妨げにならない日時を選択してください。
4. 「OK」をクリックします。

Web ブラウザからのシステムアップデート環境設定

FACI 上またはリモートワークステーションの Web ブラウザを使用して、システムアップデートの環境設定ができます。

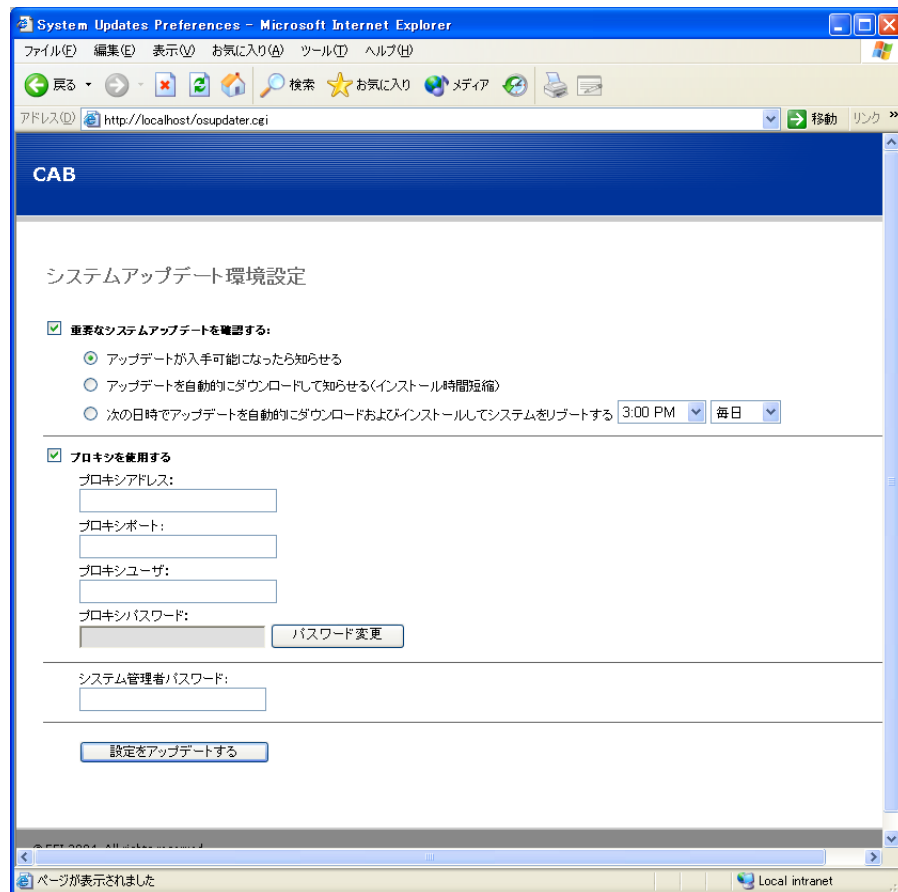
Web ブラウザからシステムアップデートを環境設定するには：

1. Web ブラウザで、次の URL を入力します。

FACI：http://localhost/systemupdates.htm

リモートの Web ブラウザ：http:// <プリントサーバの IP アドレス >/systemupdates.htm

「システムアップデート環境設定」画面が表示されます。



2. 「重要なシステムアップデートを確認する」を選択します。
3. 表示されている 3 つのオプションから、使用したいものを選択します。
 - アップデートが入手可能になったら知らせる - 最新のアップデートが利用可能な場合、FACI(またはリモートデスクトップ)の Windows タスクバーにポップアップメッセージが表示されます。ポップアップをクリックすると、システムアップデートウィンドウが開きます。このオプションを選択した場合、最新のシステムアップデートのダウンロードとインストールはユーザが手動で行います。

- アップデートを自動的にダウンロードして知らせる（インストール時間短縮） - 最新のアップデートが利用可能な場合、FACI（またはリモートデスクトップ）の Windows タスクバーにポップアップメッセージが表示されます。アップデートは既にダウンロード済みですが、インストールはされていません。ポップアップをクリックすると、システムアップデートウィンドウが開きます。このオプションを選択した場合、最新のシステムアップデートのインストールは、ユーザが手動で行います。
 - 次の日時でアップデートを自動的にダウンロードおよびインストールしてシステムをリブートする - 最新のアップデートが利用可能な場合、システムアップデートは自動的にダウンロードしインストールを実行します。システムアップデートは、ユーザが指定した日時にアップデートをチェックし、ダウンロードおよびインストールを実行後、プリントサーバのサーバを再起動またはシステム全体をリブートします。サーバのみを再起動するか、システムをリブートするかは、インストールしたアップデートによります。このオプションを選択した場合、ユーザにはアップデート通知はありません。また、ユーザが手動でアップデートをする必要もありません。このオプションを選択した場合、作業を実行する日時を設定します。印刷ジョブ処理の妨げにならない日時を選択してください。
4. 「プロキシを使用する」チェックボックスを選択し、「プロキシアドレス」にプロキシサーバの IP アドレスを入力してください。
 5. プロキシサーバがデフォルト以外のポートを使用している場合、そのポート番号を「プロキシポート」に入力します。
 6. プロキシサーバアクセスにユーザ名とパスワードが必要な場合、それらを入力します。
 7. 「設定をアップデートする」をクリックします。

手動でアップデートを確認しインストール

システムアップデートが自動的にアップデートファイルを確認する代わりに、ユーザが手動で確認してインストールすることもできます。システムアップデートが自動的にインストールを実行するよう設定してあった場合でも、手動でインストールを実行できます。

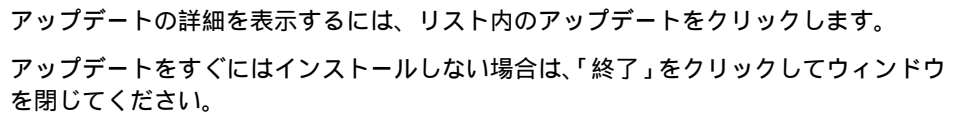
FACI またはリモートデスクトップから手動でアップデートをインストール

システムアップデートが無効になっているときは、Windows タスクバーのシステムアップデートアイコンをクリックしてシステムアップデートのダイアログボックスにアクセスできます。

FACI またはリモートデスクトップから手動でアップデートを確認してインストールするには：

1. 「システムアップデート環境設定」画面右下の「いますぐ確認」をクリックします。
適用可能なシステムアップデートがあれば、「システムアップデート」画面が表示され、インストール可能なファイルが一覧表示されます。適用可能なアップデートが無い場合、システムが最新でアップデートが必要ないことを示すメッセージが表示されます。

「システムアップデート」からは、最新のアップデートをインストールできます。このウィンドウは、最新のアップデートが入手可能なときに、ポップアップをクリックすると表示されます。また、手動でアップデートをインストールするときにも表示されます。



1. プリンタ / 複写機の電源を切ります。
2. 「すべてインストール」をクリックします。
すでにインストール済みのものを除き、アップデートファイルがインストールされます。
3. 「サーバの再起動」または「システムのリブート」が必要な場合、アップデートファイルの要求にあわせてプリントサーバは自動的に再起動またはリブートします。
インストール終了後、およそ1分後にリブートします。
4. プリントサーバが使用可能状態になったら、プリンタ / 複写機の電源をオンにしてください。

システムアップデートソフトウェアバージョン

プリントサーバにインストールされているシステムアップデートのバージョンは、次のようにして知ることができます。

システムアップデートのバージョンを確認するには：

1. プリントサーバに FACL またはリモートデスクトップからシステム管理者としてログインします。
2. 「D:\systemupdates」フォルダを開きます。
3. 「systemupdates.exe」を右クリックし、「プロパティ」を選択し、「バージョン情報」をクリックします。